

2021年4月12日
世紀東急工業株式会社

世紀東急工業株式会社の ISO55001 認証取得に関するお知らせ

2021年3月22日 株式会社マネジメントシステム評価センターによる認証判定会議にて世紀東急工業株式会社に「アセットマネジメントシステム ISO55001：2014」の認証が認められ、3月24日に世紀東急工業株式会社本社内(東京都港区)にて登録証の交付が行われました。

「アセットマネジメントシステム ISO55001」の導入は、国土交通省や地方自治体を中心に進められ、既に下水道維持管理業務の入札要件にも適用されており、将来的には道路を含む包括管理業務への拡大が予想されていることから、世紀東急工業株式会社では今後の受注活動に向けての優位性向上を図るべく、2020年9月の一次審査、10月～12月における対象部署教育、内部監査実施などの運用期間を経て、この度の認証取得に至りました。今回は組織・範囲を小規模に限定した形で認証を取得し、将来的に段階的な拡大を行っていく見通しです。

<認証取得組織>

事業推進本部 工務部、技術本部 技術部

<認証範囲>

道路(舗装及び構造物)に関する包括的維持管理業務・提案

※非アセットオーナー(サービス提供者)としての認証取得

<認証機関>

株式会社マネジメントシステム評価センター

アセットマネジメントシステム ISO55001：2014 の概要

アセットとは、資産(有形無形を問わない)を表す言葉で、国や地方公共団体が持つ道路やトンネル、橋梁などの各種インフラもアセットに含まれる。これらのインフラに対し、「品質を確保しつつコストやリスクを削減し、効率的な維持管理業務を行う事」により、インフラのライフサイクルコスト削減を目的とした国際規格が「アセットマネジメントシステム ISO55001：2014」です。

世紀東急工業株式会社のアセットマネジメントシステムにおける活動

当社による発注者（アセットオーナー）の持つアセットに対する具体的な取組みは、包括的維持修繕工事における「最適コストとなる維持修繕計画やVEの提案」が中心となります。発注者のインフラに対する施策や計画、道路利用者の要望や期待などに基づく「維持管理業務における方針、目標、手順」を定め、発注者との協議を通じた「戦略的な道路維持管理活動の計画・実施・改善」を行い、当該アセットのライフサイクルコスト削減や資産価値向上につなげていくことが、当社のアセットマネジメントシステムにおける活動となります。

世紀東急工業株式会社 IS055001：2014 認証取得までの経過

- 1) 事前準備～書類作成（2020年4月～8月）
 - ・マニュアル（業務手順書）、帳票作成
 - ・方針、目標設定
 - 2) 第一段階審査（2020年9月）
 - ・マニュアル（業務手順書）審査～修正
 - 3) 運用（2020年10月～12月）
 - ・対象部署教育
 - ・IS055001運用～内部監査の実施
 - 4) マネジメントレビューの実施（2021年1月）
 - 5) 第二段階審査（2021年2月）
 - ・システム有効性評価の実施、指摘事項の修正
 - 6) 認証～登録証の交付（2021年3月）
-



2021年3月24日登録証授与式（世紀東急工業株式会社本社内）

株式会社マネジメントシステム評価センター 専務取締役 戸谷 有一（写真左手）

世紀東急工業株式会社 代表取締役専務執行役員 事業推進本部長 古川 司（写真右手）

《本リリースに関するお問い合わせ先》

世紀東急工業株式会社 工務部、技術部（TEL 03-6672-9566）